

農業委員の推薦書（団体用）の記入例（1枚目／1枚）

（農業者が組織する団体の代表者が推薦する場合）

本推薦書+団体の業務内容がわかるものを提出してください。

住所、本籍地、連絡先を除き市ホームページで公表します。ご了承ください。

別記様式第2号（第3条関係）

令和5年3月10日

（宛先）今治市長

農業委員推薦書（団体用）

推薦する団体名	(ふりがな) いまばりしのうぎょうけいえいこうとかすいしんきょうぎかい 今治市農業経営高度化推進協議会		
代表者の氏名	会長 天水 永留	構成員数	25
所在地	〒794-0000 今治市〇〇町1丁目〇番〇号 いろはビル3階		
連絡先	電話番号 0898-99-0000		
目的（業務内容）	※パンフレット、登記事項証明等を添付。		
構成員たる資格	今治市域内で農業経営を行う者及び農政関係者		

下記の者を農業委員として推薦いたします。当団体の性格を記した書面を添付します。

氏名	(ふりがな) このはな さくや 此花 咲弥	性別	男・女
住所	〒794-0000 今治市〇〇町9丁目〇番地〇	職業	農業兼自営業
本籍地	今治市〇〇町9丁目〇番地〇（筆頭者：此花 二郎）		
生年月日	昭和43年9月20日生（満54歳）		
連絡先	自宅電話	0898-33-9999	
	携帯電話	080-55-9999	
経歴（主な役職）	昭和〇〇年今治市〇〇町に転入以降、夫と共に農業及び自営業。 現在、〇〇〇女性農業者の会副会長、農業経営高度化推進協議会女性班長		
農業経営の状況	耕作面積、作物等 畑35アール（ハウス野菜）		
認定農業者の該当	該当する <input checked="" type="radio"/> 該当しない <input type="radio"/> 申請中（申請日 年 月 日）		
推薦の理由	〇〇地域の女性農業者の連携のキーパーソンであり、農家・農地の状況に 明るくはもちろ、農業政策担当者との協議経験も豊富であり、許認可 審査を含め農業委員会業務を適切に行っている人物であるため。		
委員活動の推薦地域	第2地区		
農地利用最適化推進 委員への推薦提出	農業委員・農地利用最適化推進委員の両方に 推薦している <input type="radio"/> 推薦していない <input checked="" type="radio"/>		

推薦を受ける者の同意等		
私は、今治市農業委員会の委員として推薦を受けることを承諾します。		
私は、委員としての要件を確認するため、今治市長が関係行政機関に照会することに同意します。		
私は、今治市暴力団排除条例（平成22年今治市条例第50号）第2条第3号に規定する暴力団員等でないことを確約します。		
推薦を受ける者	氏名	(署名) 此花 咲弥

下表の6地区から一つ記入してください。

担当区域名称	区域
第1地区	旧今治市のうち蒼社川の西部
第2地区	旧今治市のうち蒼社川の東部
第3地区	朝倉及び玉川町
第4地区	波方町、大西町及び菊間町
第5地区	吉海町、宮窪町及び伯方町
第6地区	上浦町、大三島町及び関前

※ この表は、区域を簡略に表示しています。

・「推薦をする団体」は法人でなくてもかまいませんが、「農業者で組織されていること」、「その旨がわかる定款、規約等を示すことができること」、「構成員名簿が作成されていること」が必要です。  
・自治会等のように、構成員に農業者でない方がおり、農業に関係しない活動がある場合は、推薦できる団体となりません。この場合は、農業者3人による推薦をお考えください。

・団体の代表者の肩書（会長、理事長、代表取締役など）を付けて記入してください。

・農業に関する識見があると認められる経歴や役職を中心に記入してください。（農業関係団体、農業者団体、農協、改良区、水利等管理を行う組織、その他農業との関係がある会等）  
・公職や国・県・市などの委員の現職である場合は、委員名称も記入してください。

内容は農地台帳と照合します。所有面積でなく耕作面積を記入してください。

農業委員として適任であると考える事柄を記入してください。

・「利害関係」は、推薦される人が「農業に従事している」のであれば「あり」、そうでなければ「なし」に○してください。  
・学識経験者の場合は「なし」に○するとともに、「職業」又は「経歴」欄に詳細を記入してください。

【推薦する側を記入】

【推薦される人はこちらに記入】

筆頭者名も記入してください。

農業委員の過半数は認定農業者である必要があります。

農業委員と推進委員の両方に推薦または応募することはできませんが、兼務はできません。

【注意】  
署名欄は、必ず本人が署名してください。